

行政事業レビューシートの点検（簡易チェック）について

令和7年度 第2回 厚生労働省のEBPM推進に係る有識者検証会
（令和8年2月13日）

厚生労働省政策統括官付
政策立案・評価担当参事官室

1 令和7年度の行政事業レビューシートの作成に向けた簡易チェックについて

(1) 令和7年度の行政事業レビューシートの作成に向けた簡易チェックについて

EBPM推進担当部局において、令和6年度に作成した全ての行政事業レビューシートを対象とし、簡易チェックを実施した。

(令和7年2～3月)

(確認項目)

「現状・課題」欄の記述について

- ①事業の目的に対応する形で具体的な問題を記載しているか
- ②問題に対応する形で具体的な原因を記載しているか
- ③現状をデータを用いて説明しているか

「アウトカム」欄の記述について

- ④長期・中期・短期アウトカムが設定されているか
- ⑤長期アウトカムの目標年度が設定されているか、目標年度が令和6年度以前となっていないか

(確認方法)

①～③については、生成AIを活用して行った。④及び⑤については、実績データを集計してチェックを行った。

(確認結果)

「現状・課題」欄の記述について（生成AIによる結果の機械的な集計値）

- ①事業の目的に対応する形で具体的な問題を記載している事業の割合は62%
- ②問題に対応する形で具体的な原因を記載している事業の割合は35%
- ③現状をデータを用いて説明している事業の割合は25%

「アウトカム」欄の記述について

- ④長期アウトカムのみ設定している事業の割合は39%（全省庁平均と比べて約10ポイント高い）
- ⑤長期アウトカムの目標年度が令和6年度以前となっている事業の割合は37%（全省庁平均と同程度）

(2) 事業担当部局への確認結果の送付及びEBPM実践の依頼について

事業担当部局に向け、事業ごとの確認結果及び厚生労働省における令和7年度の実践方針を送付し、令和7年度の行政事業レビューシートが適切な内容となるよう依頼した。（令和7年4月）

(厚生労働省における令和7年度の実践方針抜粋)

- ① 全ての行政事業レビューシートについて、品質管理を進める。特に、令和7年度に作成する予算要求に向けたレビューシートに関して
 - ・ 長期・中期・短期アウトカムが設定されているか、長期アウトカムの目標年度が適切に設定されているか。
 - ・ 「現状・課題」欄について、事業の目的に対応する形で具体的な問題を記載しているか、問題に対応する形で具体的な原因を記載しているか、現状をデータを用いて説明しているか。

といった観点を主なポイントとして品質向上に努める。

2 令和8年度の行政事業レビューシートの作成に向けた簡易チェックについて

(1) 令和8年度の行政事業レビューシートの作成に向けた簡易チェックについて

EBPM推進担当部局において、令和7年度に作成した全ての行政事業レビューシートを対象とし、簡易チェックを実施する。
(令和8年2～3月)

(確認項目)

「事業の目的」欄の記述について

- ①事業実施により達成したい目的（長期アウトカム）が明確に記載されているか
- ②他の政策手段の効果も合わせて達成を目指すさらに大きな目的（インパクト）が明確化されているか

「現状・課題」欄の記述について

- ③「ありたい姿」と「現状」のギャップが明確化されているか
- ④課題として、③のギャップを引き起こしている原因のうち、政策（事業）として対処すべきものを記載しているか
- ⑤理想と現状の水準をデータを用いて記載しているか

「アウトカム」欄の記述について

- ⑥長期・中期・短期アウトカムが設定されているか
- ⑦長期アウトカムの目標年度が設定されているか、目標年度が令和7年度以前となっていないか

(確認方法)

①～⑤については、生成AIを活用して行う。⑥及び⑦については、実績データを集計して機械的なチェックを行う。

(※) これらの簡易チェックの結果、委託業者において実施した詳細チェックの結果及び令和8年度の取組方針について各部局に送付し、令和8年度の行政事業レビューシートが適切な内容となるよう依頼する。(令和8年度当初)

簡易チェックスケジュール

